

すみれ通信



令和 8 年 10・11・12 月発行 第 94 号

すこやか子育てのお手伝い
悩まないで！「すみれ」がお手伝いします

児童家庭支援センターすみれは子育てに関する不安や心配事の相談に応じ、一緒に考えていく身近な相談機関です。お気軽に相談下さい。たとえば育児・発達の遅れ・虐待・しつけ・性格・いじめ・不登校・非行などの相談をお受けします。

相談は電話相談・来所相談・訪問相談を行っています。

*秘密は厳守します。相談料は無料です。



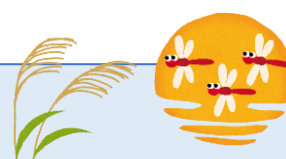
子育てホットライン 079-238-3553

*受け付けは月～土 9時～18時まで(緊急時は24時間365日受け付けます)

すみれではこんな活動をしています



子育てライブラリー すみれ



交流スペースでの自由遊び、絵本の読み聞かせ、絵本の貸し出しを行います。また簡単な手遊びや親子体操など、からだを使った遊びで親子のふれ合いができるプログラムを行っています。

開催日：毎月第1、3金曜日 10時～11時30分 … 後半は絵本の読み聞かせや設定遊びなど
10/2、16、11/6、20、12/4、18

会場：相談支援棟1階交流スペース

人数：親子6組(最大15名まで) *当日9時～9時30分の間にご予約ください。

参加費：1歳以上のお子様1人につき基本50円(活動内容により変動する場合があります。)

*姫路市に気象警報が発表されたときは開催中止します。

ご予約は 079-230-4445(児童家庭支援センターすみれ) へお電話ください。



交流スペース開放日

自由遊びをしながら、ゆっくりお話をしませんか？

開催日：月～金のいずれか及び第1土曜
10時～11時30分

人数：親子6組(最大15名まで)

*当日9時～9時30分にご予約ください。

*開放日はすみれ玄関とホームページで掲示いたします。ご確認ください。

ご予約は 079-230-4445(児童家庭支援センターすみれ) へお電話ください。

発達相談日

発達が気になるお子さんの相談に心理士が応じます。また保育園等の機関に心理士を派遣します。

実施日：個別に対応しますのでご予約ください

ご予約は 079-238-3553(子育てホットライン) にお電話ください。





知っていますか？ 里親制度

日本にはさまざまな事情により家庭で暮らせない子どもたちが全国に約 42,000 人います。こうした子どもたちを自分の家庭に迎え入れ、あたたかい愛情と正しい理解をもって養育するのが里親制度です。現在約3割の子どもたちが里親家庭で暮らしていますが、家庭での養育を必要とする子どもたちがまだまだたくさんいるのが実情です。

同法人内に里親支援センター希望の丘が開設され2年が経ちました。今年度も10月の里親月間に合わせて里親制度の街頭啓発活動や里親希望の方々への相談会を実施します。里親支援センター希望の丘ではインターネット、SNS、ラジオ等での発信を予定しています。すみれの職員も街頭啓発や相談会に参加させていただきますので、見かけた際はお声がけくださいね。

°地域の子育てが豊かになり、子どもたちの未来が一層明るくなることを目指して、ひとりでも多くの方に里親制度を知っていただけたらと思っています。里親制度についてのリーフレットやチラシもありますので、里親に関心がある方はお気軽に連絡ください。



手作りおもちゃの紹介

「ぶくぶくカップ」

鼻やお腹を押すと縮んだり膨らんだり、触って楽しいおもちゃです

【材料】

- ・紙コップ
- ・風船
- ・穴が開けられる道具
- ・ペン
- ・お好みで飾り付けする場合はハサミ、画用紙、のり

【作り方】

- ① 紙コップの側面中央あたり（鼻にしたい位置）に穴を開ける
- ② 穴に外側から風船を通し、先端を少し風船を出しておく
- ③ 好きな鼻の大きさに調整しながら風船を膨らませて結ぶ
- ④ 顔等を描いたり貼り付けて完成です



動物や人の顔など、お子さんが好きなもので作ってみてください♪

＊使用中は安全に遊ぶように目を離さず見守ってあげてくださいね



絵本のある子育て



こどもたちは絵本を通して様々な表現や世界を体験し、言葉や想像する力を育みます。
今年度は絵本についてより深く思いを馳せてみたいと思います。

〇見えないものを信じる力

「幼いころ、心の中にひとたびサンタクロースの存在を住ませた子は、サンタクロースを収容する空間を心の中に作り上げている。いつかサンタクロースはその子の心の中から外へ出て行ってしまいうだろうけれども、この空間がある限り、人は成長に従ってサンタクロースに代わる新しい住人をここに迎え入れることができる。」

『サンタクロースの部屋—子どもと本をめぐって』（松岡享子/著 こぐま社）より抜粋
目に見えないものを信じるという心の働きは、人が心豊かに生きていく上でとても大切な力です。サンタクロースに限らず、妖精、しゃべる動物、妖怪などなど…。なんでもいいのです。幼い心に、これらの不思議の住める空間をたっぷりってあげられるのが絵本の世界。親子でかけがえのない時間を満喫してもらえたらと思います。

<サンタクロースって ホントにいるの?>



<ねこはるすばん>



<バムとケロのそらのたび>



すみれの窓から

「小さな楽しみ」

このコーナーでは、すみれのスタッフが日頃感じていること、伝えたいと思っていることなどをまとめています。今回は大西相談員からです。

世間で流行しているガチャガチャ（カプセルトイ）、みなさんは好きですか？もれなくすみれ職員もしっかりと流行りに乗り、持ち物や机の上に各自好きなキャラクターや気になったものが増えています。特に某作家さんの赤ちゃんシリーズはすみれ職員以外にも癒されている他部署の職員も多く、里親支援センター希望の丘にまで進出し、日々それぞれの場所でみんなを笑顔にしてくれています。さらに懐かしの平成のキャラクターたちが再ブームでガチャガチャにも登場していることに胸を躍らせています。ガチャガチャは何が出るのかが楽しいものですが、私の場合はほぼ狙っているものが出ないのが現実です…（悲しい）。一喜一憂しながらこれからもガチャガチャライフをほどほどに楽しみたいと思います。忙しい毎日の中にこうした小さな楽しみを作ることは大人もこどもも必要なことですね。みなさんの小さな楽しみをぜひ教えて下さい。



AI イメージ画像



チャレンジクラブでは7月は流しそうめん、9月はぶどう狩りと園外での活動を行い、こどもたち・スタッフ共に体験活動を楽しみました。ホームページでも活動の様子を紹介していますのでぜひご覧くださいね。

★11月のプログラム★

日時：令和8年11月3日（火・祝） 10時～15時（受付は9時45分～）

※当初の予定から変更になっております

内容：『サイクリングをしよう！』 ※雨天時はプログラム・活動場所等が異なります。

詳細は広畑学園 チャレンジクラブのホームページをご確認ください。

*1月のプログラムについては、ホームページにてご案内します。

*年度ごとに登録が必要です。新規登録（新1年生、令和8年度から初めて登録するお子さん）をご希望される方は、事前に登録が必要となります。すみれまでお問い合わせください。

★今後の予定★

1月23日、3月6日に活動を予定しています。

社会福祉法人あいむの事業

ご利用については、各施設へお問い合わせ下さい。

アメニティホーム広畑学園 Tel079-236-1630

子育て短期支援事業（姫路市・神河町・福崎町からの受託事業）

保護者の方が疾病などの理由および社会的な理由により一時的に家庭でお子さんを養育できない時に、施設（アメニティホーム広畑学園：児童養護施設）でお預かりすることが出来ます。利用には各市町担当窓口での手続きが必要となります。

病児・病後児保育事業（姫路市からの受託事業）

保育所等へ通所しているお子さんが病中または病気の回復期にあつて保育所等へ通えず、保護者の方が仕事のため家庭で養育できない時に、施設（アメニティホーム広畑学園）でお預かりすることができます。利用には登録・および医師の診断書が必要です。

（姫路市外の方もご利用できます。利用の流れの詳細は、ホームページをご確認ください。）

チコハウス山びここども園 Tel079-239-0242

すくすく教室

就園前のお子さんとお母さん方を対象に、毎週水曜日 10時から交流ホーム1階ホールにて開催しています。リトミック・手作りおもちゃなどの保育体験活動や子育て相談を受けることもできます。

編集後記

朝夕の心地よい秋風に季節の深まりを感じるようになりました。この10月には全国児童家庭支援センター研究協議会兵庫大会が姫路で開催されます。全国から集まる方々と学びを深め、地域の支援へ還元できるよう努めていきたいと思ひます。秋から地域や学校園等の行事が目白押しかと思ひますが、体調に気を付けて元気に過ごしましょうね。（みわ）

お問い合わせ



社会福祉法人あいむ 児童家庭支援センターすみれ

〒671-1102 姫路市広畑区蒲田 370-1

Tel: 079-230-4445 FAX: 079-230-4446

E-mail: sumire@aimu-wel.or.jp

